



卒業おめでとう

「卒業生の皆さんへ」 秋津小学校長 一 豊 一 久

卒業おめでとうございます。小学校生活では、1年生の時には大きく感じられたランドセルがいつの間にか小さく感じ、若兄さんお姉さんと思えた6年生に自分になって、すっかり大人っぽくなった変化の大きな6年間だったと思います。しかし、これからの中学校生活は、たった3年間ですが、これまでの6年間と同じくらい、いや、それ以上に大きな変化が起こる時節だと思います。例えば、中学校の授業は、教科毎に先生が変わり、内習も一段と難しくなってきます。また、部活動では、運動部・文化部それぞれが、市内大会、県大会、関東大会、全国大会とあり、全力で取り組まなければなりません。そして何より、中学校生活すべてに、自ら考え、判断し、自分の責任で行動すること、つまり、自主性・主体性が要求されることが多くなります。自分ではできるかと心配になるかもしれませんが、大丈夫です。頼りになる先輩や先生方がいろいろ教えてくれるはずです。そしてどんな時一緒に考えたり相談にのったりしてくれる全ての友達と友達を育んでもう少し中学校生活を送ってください。

秋津小学校を巣立っていくみなさんへ 6年生 総担任 金子 千穂子

みなさんと私は、同じ春に秋津小学校の一員になりました。ですから、私はいつもみなさんと同級生だと思ってきました。そんなみなさんと、4年生の時から3年間一緒に過ごして、楽しかったことも、つらかったことも、共に味わって来られたことを、今あらためて幸せに思っています。

間もなく、秋津小を卒業していくみなさんに、私が小学校を卒業する時に担任の先生からいただいた言葉を贈りたいと思います。それは、「和」を大切に！というものでした。「和」という文字には、なごむこと、和気やかなやか、仲良くする、また、うまことけあうという意味もあります。家族の和・友達同士の和・地域の和・いろいろな場面でも「和」を大切に生きてほしいと思います。みなさんに、周りの人々を大切に思う気持ちがあれば、周りの人々からも愛され、大切にしてもらえることでしょう。そして、中学校という新しい生活に早くくけ込んで、みなさんがこれまでと違って楽しく過ごしていただくことを祈ります。また新たに素敵なハートキーを贈ってください。ご卒業を、心から祝福いたします！

6年生の卒業に向けて 6年2組担任 白鳥 了

ご卒業 おめでとうございませう。

6学年の子ども達と最初に出会ったのは、全校遠足で行った海浜公園でした。自由時間になると、遊ぶことを知らない子ども達は2時間以上も、先生に言葉やシートの繰り返しを返しました。私は、くたくたになりながらも「もう一度だよ！今度は2人同時にね！」と声をかけながら、心から楽しんでいる子ども達の無邪気さに感心していました。それから3年後、運命の担任発表の日、あの元気なよう子達の担任と母の心かと新鮮な思いを感じたことを、今でも忘れません。

高学年になると様々な市内各会、種上大会、球技大会、若者の成長を誇り感じたりしてきました。各行事で一生懸命に取り組んでいる姿はともかくも立派でした。

思いは、大人になるに従って徐々に薄れていきます。様々なことも楽しかったことも、忘れていきます。でも、若者の心の内情や無邪気な行動に、小学校で学んだことが活かされてくれば担任として幸いです。もうすぐ別れの瞬間となりますが、別れは思い出の始まりです。物事をプラス思考で考えて「自分らしさ」を見つけてください。



未来へはばたけ

コマ、っていること

10月1日	10月15日	10月31日
11月1日	11月15日	11月31日
12月1日	12月15日	12月31日
1月1日	1月15日	1月31日
2月1日	2月15日	2月31日
3月1日	3月15日	3月31日
4月1日	4月15日	4月31日
5月1日	5月15日	5月31日
6月1日	6月15日	6月31日
7月1日	7月15日	7月31日
8月1日	8月15日	8月31日
9月1日	9月15日	9月31日
10月1日	10月15日	10月31日
11月1日	11月15日	11月31日
12月1日	12月15日	12月31日



第100号
平成23年3月11日

編集・発行
秋津小学校
PTA広報部



教頭 創立30周年の節目に 山口 昌弘

今年一年を一冊で振り返ります。「創立30周年が一番思い出深いでしょう。4月の地域と合同で行った記念式典に始まり、運動会や秋祭まつりも昔の年と一味違うものでした。PTAの30周年記念行事実行委員会の皆さんによる、運動会の旗争奪や空法は製作とタイムカプセルの発掘体験も取っ手に素晴らしいものでした。他校との親睦の深い秋祭のPTA。そして秋祭の子どもたち。多くの目に見守られて、子どもたちもまた年齢一つ進みました。

1年生

入学式の日、誰がききとると寝る。「やる気」いっぱいの子も連と出歩いて、早いもので1年が過ぎようとしています。この1年間の私生活の軌跡は、子ども連一人一人が学習意、生活意の「態度・姿勢」をしっかりと身に付けて欲しいというものでした。今後の学習の基礎、基本である学習習慣及び生活習慣などを子ども身に付けることができ、今後の子に入学式の日より上の『やる気』が感じられます。あと2ヶ月で更にワンランクアップして、4月には美穂な2年生になって欲しいと思っています。

2年生

学校生活にも慣れ行動範囲も広がってきたこの時期、「人との関わり」を大切に学ぶ学習に力を入れて取り組んできました。生活科の学習では、地域の高齢者の方々へ物作りや遊びを中心にくたくたの心を優しく教えて頂きました。また、わからないことは自分から積極的に聞く姿勢、高齢者をいたわる心など「自然なふれ合い」も徐々に身につけてきました。また、体育の学習ではボールゲームを通して、陸上の向上だけでなく「仲間作り」に意識して取り組んできました。チームで行うスポーツの楽しさや勝つ喜びに気づいたようです。これからも「人との関わり」を大切にしていて欲しいと思います。

3年生

4月にクラスがえをして、期待と不安でいっぱい3年生と会ったのがつい昨日のことのように感じます。1年がたつのはあっという間でした。自分の考えをしっかりと持てるようになり、時には友達とちもてしまうこともありました。理科や社会の新しい教科が入るなど、驚しくなった勉強に少しづつまじりだすようこともありました。でも、特別支援学級との交流で見つけた優しい姿、校外学習で必死にメモをとる真面目な姿を見ていて、相手を思いやる気持ち、学習意欲の高さを感じました。4年生になってこの長所をのびしていくことを期待しています。

1年間を振り返って

学年主任と教頭先生に聞きました



4年生

4月の入学式から、ばか踊りを新入生に披露したり、特別支援学級との新年大会で中心になって活動したり、なかよし活動では2年生と楽しく過ごせるよう考えて楽しんだり、上学年として活動することが多くなった4年生でした。幼稚園との交流でも、お兄さんお姉さんぶりを発揮しました。校外学習では、リサイクルプラザや御津干潟、浄水場の見学をして自分達の暮らしや環境にしっかりと目を向けられました。美術館へも行き感性を養いました。そして創立30周年の3日間の学習は心に残る体験学習でした。来年度はいよいよ高学年。毎日元気に活躍することをお願いします。

5年生

市内商業会・稲を育て、餅にして食べるまでの活動・自動車工場であるホンダ増玉製作所の見学・豊野山セカンドスクールへ5年生は、これらの行事と日々の学習を通して、次のような点が伸びました。
○ほとんどの子どもが「物事はやらなければならないこと」を再認識した。
○目標に向かって努力しようとする意欲を持つ子どもが増えた。
○友達と仲良くすごそうとする子どもが増えた。
これらの「伸び」を土台に、子ども一人一人が自信を持って6年生に直接訴えるよう、意に合った指導・支援をしているところです。

6年生

6学年にとって、この1年は、あつという間の1年でした。
4月・入学式、30周年式典等の準備
5月・市内陸上大会・運動会
6月・プール開校、プール閉校
7月・豊野山セカンドスクール 9月・国体見学
10月・芸術鑑賞教室でのバレエ体験、修学旅行
11月・市内ゴール大会 12月・マラソン大会
1月・国会、東京見学 3月・6年生を送る会・卒業式
いろいろな行事のたびに、皆様からの温かい声援をいただきながら頑張ってきました。ありがとうございました。



祝 赤とんぼ 第100号!

昭和57年7月16日に赤とんぼ第1号が発行され、秋津小学校創立30周年記念の日に、第100号を追加することができました☆

今年度の発行にあたりご協力頂きました先生方、PTA会員の皆様、ありがとうございました。 広報部一岡